



× CVIT2026

2026.7.17

15:45 - 16:55

YES VIDEO LIVE

“Challenging LCX CTO without Interventional Collateral Channel”

@ CVIT2026 第2会場 ホールB7(1)

昨年に引き続き、CVIT 総会において、YES Foundation とのコラボレーション企画を開催させて頂くことになりました。

今回のテーマは、LCX CTO です。LCX CTO は、LAD CTO や RCA CTO と比較して難易度が高く、成功率が低いことが報告*されています。その要因として、主要な側副血行路が epicardial channel であることが多く interventional collateral がいないためにアンテ縛りになる割合が高いこと、更に LCX 近位部の CTO においてはガイディングカテーテルの同軸性、backup を得ることが困難であるなど、LCX CTO 特有の解剖学的特徴が挙げられます。

今回の LCX CTO 症例は、Case-1 : Reattempt LCX CTO 症例、Case-2 : LCX proximal CTO 症例、の2症例です。いずれも interventional collateral channel がいない challenging な症例であり、TD 含めた antegrade approach の手技を深掘りできるように症例を準備し企画させて頂きました。

今回のビデオライブが、今後の皆様方の治療戦略の一助となり、更には CTO PCI の発展と標準化に繋がることを願っております。当日は、参加者の皆様と共に活発な discussion を通じて LCX CTO の神髄を探求し、理解を深めていきたいと考えております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

*JACC Interv. 2023;16(20):2542-2551.



コメンテーター			術者/演者		座長	
清水 一生 (豊橋ハートセンター)	川村 克年 (近畿大学奈良病院)	松村 英斉 (済生会宇都宮病院)	中潟 寛 (仙台市立病院)	松野 俊介 (心臓血管研究所付属病院)	新関 武史 (公立置賜総合病院)	永松 航 (北摂総合病院)
						下地 顕一郎 (済生会宇都宮病院)
						矢嶋 純二 (心臓血管研究所付属病院)

共催 | YES Foundation、朝日インテック/セールス株式会社

お問い合わせ | 一般社団法人YES Foundation 事務局 E-mail: info@yesfoundation.or.jp

